



**i-Reporter**

---

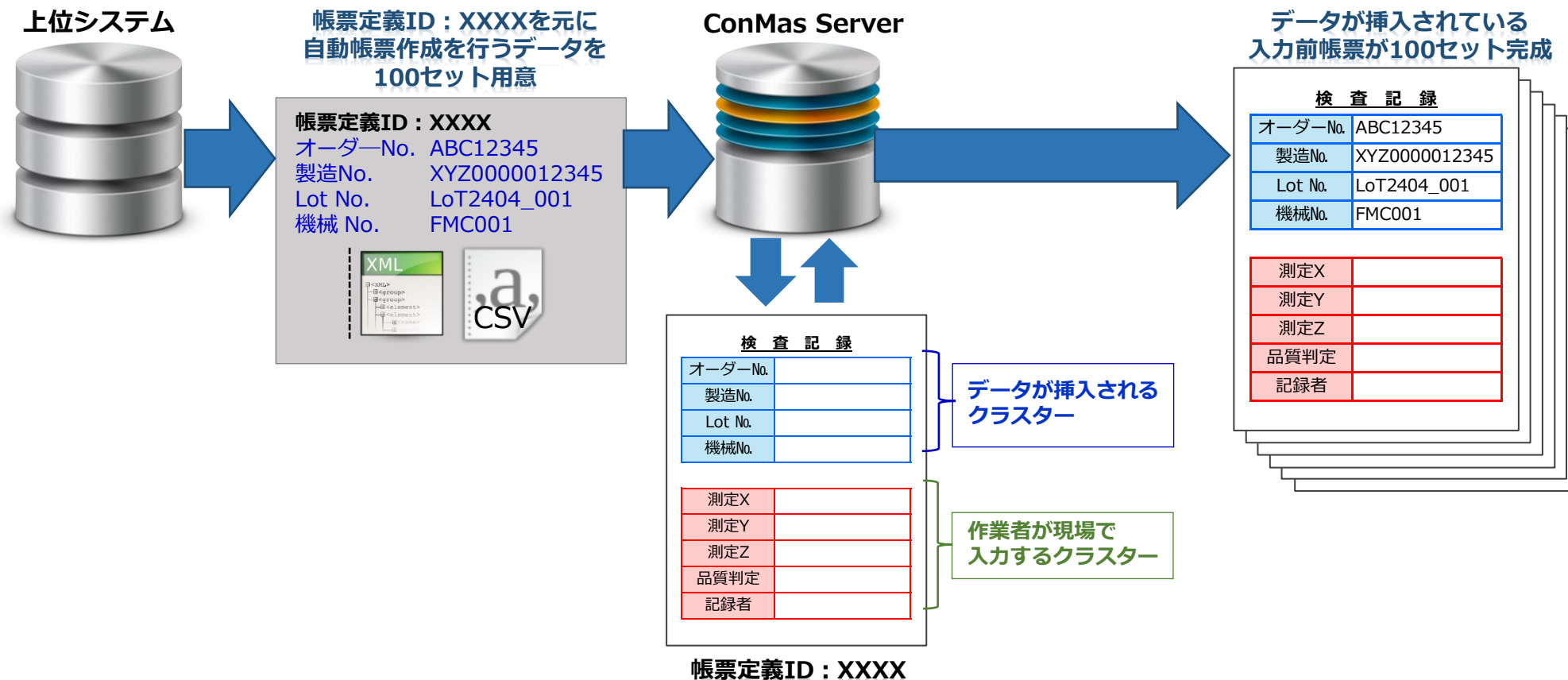
## **基本操作講習会 活用編：自動帳票作成**

Rev.2.0.0 2024.04.22

# 自動帳票作成の概要

特定のクラスターにデータを「あらかじめ挿入した」入力帳票を、自動で作成します。  
(日報や検査表に入力する「指図書(指示書)」の内容等を、現場で転記する必要がなくなります)

## 自動帳票作成のイメージ



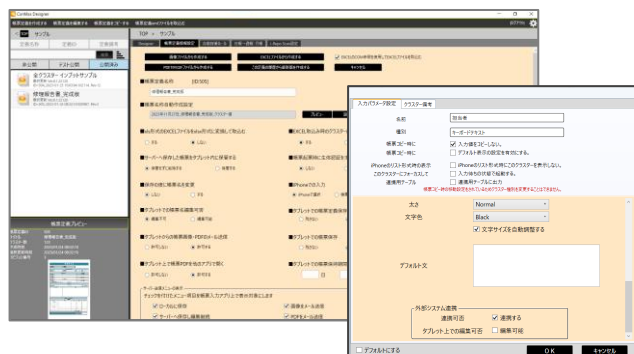
# 自動帳票作成 設定方法

---

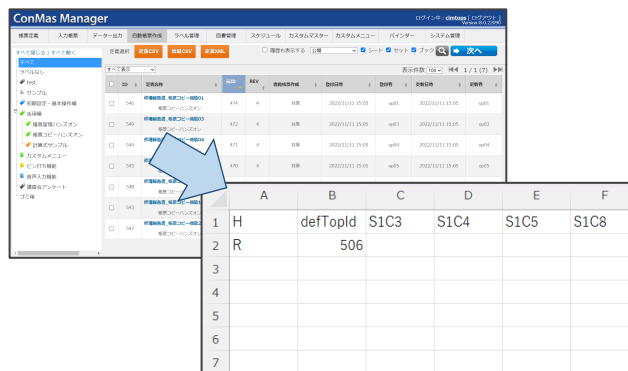
# 自動帳票作成 設定概要

機能設定はConMas Designer、クラスターに挿入するデータの処理はConMas Managerをベースに行います。  
手順は以下の通りです。

## ① 機能を使用する設定 (ConMas Designer)



## ② クラスター挿入用ファイルの作成 (ConMas Managerをベース)



## ③ 自動帳票作成の実行 (ConMas Managerをベース)



■ 講習会では、ベーシックな操作手順をご案内しております。より詳細な内容は、サポートWEBの資料をご確認ください。

「ConMas Manager 自動帳票作成 操作説明書」

[https://cimtops-support.com/i-Reporter/ir\\_manuals/jp/manager/AutomaticDocumentCreation\\_jp.pdf](https://cimtops-support.com/i-Reporter/ir_manuals/jp/manager/AutomaticDocumentCreation_jp.pdf)

# はじめに 使用する帳票定義

ハンズオンで使用する帳票定義を開いてください

【帳票定義名称】 「修理報告書\_帳票コピー機能XX」（XXは、アプリのログインで入力するID/パスワードに記載の2ケタの数字）

【保存場所】 公開済み> 活用編> 帳票コピーハンズオン> 修理報告書\_帳票コピー機能XX

The screenshot displays the ComMas Designer application interface. On the left, a sidebar menu lists various templates: サンプル (Sample), 活用編 (活用編 is highlighted with a red dashed box), カスタムメニュー (Custom Menu), ピン打ち機能 (Pin Input Function), 音声入力機能 (Voice Input Function), and 講習会アンケート (Training Session Questionnaire). The main area shows a list of templates under the '活用編' category, with '修理報告書\_帳票コピー機能01' through '08' listed. A red arrow points from the '活用編' menu item to the '修理報告書\_帳票コピー機能01' template. Below the template list, there is a '帳票定義プレビュー' (Form Definition Preview) section showing a preview of the '修理報告書' (Repair Report) form. The form includes fields for '作業日' (Work Date), '時刻' (Time), '修理担当者' (Repair Person), '顧客ID' (Customer ID), '会社名' (Company Name), '住所' (Address), 'TEL' (Telephone), 'FAX', '担当者' (Staff), '保守契約の種別' (Maintenance Contract Type), '修理内容' (Repair Content), and 'コメント' (Comments). At the bottom, there is a 'クラスター一覧' (Cluster List) table with columns for Index, Name, Type, iPhone Display, and Input Parameter.

Index	名前	種別	iPhone表示	入力パラメータ
16	シリアル番号	キーボードテキスト	16	1
17	測定データ①	数値	17	1
18	測定データ②	数値	18	1
19	記入不要チェック	チェック	19	1
20	コメント	複数選択	20	1
21	写真	フリーロー	21	1

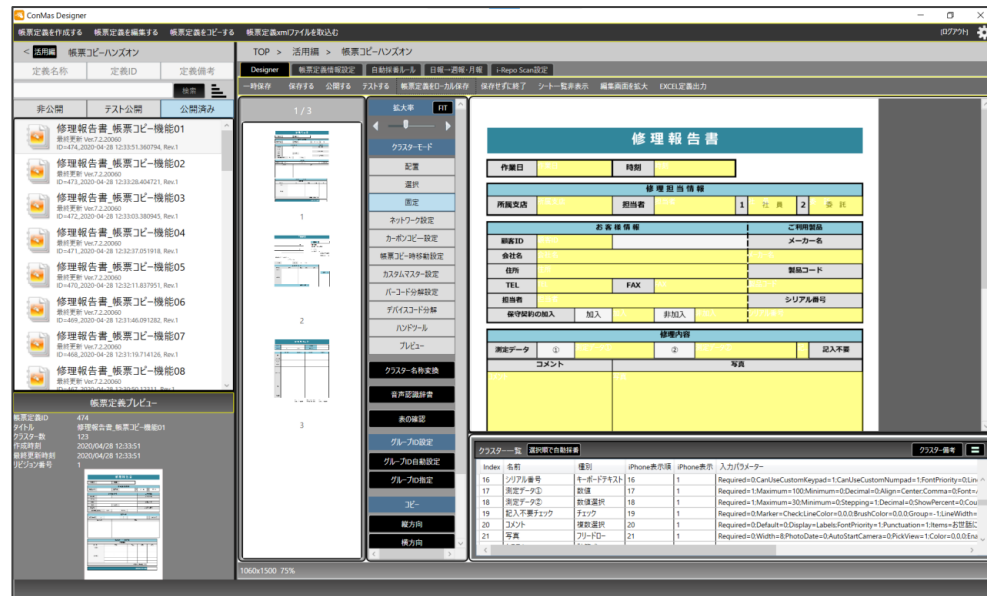
# 設定①-1 機能の設定：自動帳票作成の機能を有効にする

「帳票定義情報設定」タブから、「外部システム連携」の「自動帳票作成」を「する」に変更します。

※ 帳票定義の新規作成時、自動帳票作成は無効になっています。この機能を使う場合は、必ず設定してください。

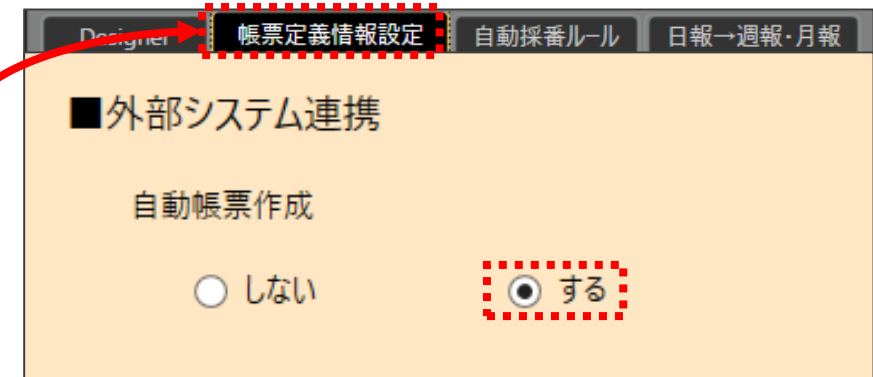
ConMas Designerで帳票定義を開き、

「帳票定義情報設定」タブをクリック



「帳票定義情報設定」タブ内の該当箇所

(画面を一番下までスクロール後、下から2項目)



# 設定①-2 機能の設定：値を挿入するクラスターの設定

値を挿入するクラスターに、データを取り込むための設定を行います。

データを挿入するクラスター上で右クリックし、「外部システム連携一括設定」から「外部連携する」を選択します。

※ SHIFTキー+左クリックを行うことで、対象のクラスターを複数選択できます。

**修理報告書**

作業日		時刻	
作業日		時刻	
修理担当情報			
所属支店	支店名	担当者	担当者
お客様情報		ご利用製品	
顧客ID	顧客ID	メーカー名	メーカー名
会社名	会社名	製品コード	製品コード
住所	住所	シリアル番号	シリアル番号
TEL	TEL	FAX	FAX
担当者	担当者	保守契約の加入	加入 加入 非加入 非加入
修理内容			
測定データ	① 測定データ①	コメント	
コメント	コメント	写真	

① 対象のクラスターを選択して右クリック

**右クリックメニューの内容**

- 縦方向にコピー
- 横方向にコピー
- グループID自動設定
- グループID指定
- 必須入力の設定
- 帳票コピー時の設定
- iPhoneリスト形式時の表示
- 連携用テーブルの出力
- 外部システム連携一括設定
- サーバーからのEXCEL出力時
- 備考/システムキーへのコピー

② 「外部システム連携一括設定」>「外部連携する」の順に選択

- 外部連携する(編集不可)
- 外部連携する(編集可)
- 外部連携しない

## 講習時の操作

「担当者」「社員」「委託」「メーカー名」の各クラスター（上図の赤点線部）に設定します。

## 「編集可」「編集不可」の違い

挿入したデータを「タブレット上で編集できない」ようにしたい場合は、「編集不可」を選択します（講習時の操作は、各自ご判断ください）。

# 設定①-2 機能の設定：値を挿入するクラスターの設定

入力パラメーター設定画面からも、設定が可能です。

入力パラメーター設定画面下部の「連携可否」にある「連携する」にチェックを入れます。

(設定状況の確認も、入力パラメーター設定画面で行えます)

修理報告書									
作業日		作業日		時刻		時刻			
修理担当情報									
所属支店		所属支店		担当者		担当者		2 委託	
お客様情報									
顧客ID		顧客ID		メーカー名		メーカー名			
会社名		会社名		製品コード		製品コード			
住所		住所		製品コード		製品コード			
TEL		TEL		FAX		FAX		製品コード	
担当者		担当者		シリアル番号		シリアル番号			
保守契約の加入		加入		加入		非加入		非加入	
修理内容									
測定データ		①		測定データ①		②		測定データ②	
コメント		コメント		写真		写真			
コメント		コメント		写真		写真			

値を挿入するクラスターのパラメーター設定画面

入力パラメータ設定		クラスター備考	
名前	担当者		
種別	キーボードテキスト		
帳票コピー時に	<input checked="" type="checkbox"/> 入力値をコピーしない。		
帳票コピー時に	<input type="checkbox"/> デフォルト表示の設定を有効にする。		
iPhoneのリスト形式時の表示	<input type="checkbox"/> iPhoneのリスト形式時にこのクラスターを表示しない。		
このクラスターにフォーカスして	<input type="checkbox"/> 入力待ちの状態で起動する。		
連携用テーブル	<input type="checkbox"/> 連携用テーブルに出力		
帳票コピー時の移動設定をされているためクラスター種別を変更することはできません。			
太さ	Normal		
文字色	Black		
<input checked="" type="checkbox"/> 文字サイズを自動調整する			
デフォルト文			
外部システム連携			
連携可否 <input checked="" type="checkbox"/> 連携する			
タブレット上での編集可否 <input type="checkbox"/> 編集可能			
<input type="checkbox"/> デフォルトにする			
OK		キャンセル	



# 設定② クラスタに値を挿入するファイルの作成

ConMas Managerの「自動帳票作成」タブから、挿入操作時に使用するファイルのひな形をダウンロードします。

自動帳票作成に対応可能な帳票定義が表示されます。ひな形をダウンロードしたい帳票定義にチェックを入れます。

ConMas Manager

ログイン中 : cimtops [ ログアウト ]  
Version:8.0.22090

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | **自動帳票作成** | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | バインダー | システム管理

すべて閉じる | すべて開く

定義選択 | 定義CSV | 簡易CSV | 定義XML

☐ 履歴も表示する | 公開 | ☒ シート ☒ セット ☒ ブック | 次へ

すべて表示

表示件数 100 1 / 1 (7)

<input type="checkbox"/>	ID	定義名称	自動帳票作成	登録日時	登録者	更新日時	更新者
<input type="checkbox"/>	546	修理報告書_帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op01	2022/11/11 15:05	op01
<input type="checkbox"/>	549	修理報告書_帳票コピー機能03 帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op03	2022/11/11 15:05	op03
<input type="checkbox"/>	544	修理報告書_帳票コピー機能04 帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op04	2022/11/11 15:05	op04
<input type="checkbox"/>	545	修理報告書_帳票コピー機能05 帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op05	2022/11/11 15:05	op05
<input type="checkbox"/>	54	修理報告書_帳票コピー機能06 帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op06	2022/11/11 15:05	op06
<input type="checkbox"/>	543	修理報告書_帳票コピー機能07 帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op10	2022/11/11 15:05	op10
<input type="checkbox"/>	547	修理報告書_帳票コピー機能24 帳票コピーハンズオン	対象	2022/11/11 15:05	op24	2022/11/11 15:05	op24

表示件数 100 1 / 1 (7)

① 「自動帳票作成」メニューをクリック

② 対象の帳票定義にチェック

# 設定② クラスターに値を挿入するファイルの作成

帳票定義の「自動帳票作成用CSV/XMLファイル（定義ファイル）」をダウンロードします。

画面上部のオレンジ色のボタンのうちいずれかをクリックして、ファイルをダウンロードします。

ConMas Manager ログイン中: cimtops [ ログアウト ] Version: 8.0.22090

帳票定義 入力帳票 データ出力 自動帳票作成 ラベル管理 図書管理 スケジュール カスタムマスター カスタムメニュー バインダー システム管理

定義選択 定義CSV 簡易CSV 定義XML ☐ 履歴も表示する 公開 ☒ シート ☒ セット ☒ ブック 次へ

すべて閉じる | すべて開く

すべて表示

<input type="checkbox"/>	ID	定義名称	登録者	更新日時	更新者
<input type="checkbox"/>	546	修理報告書_帳票コピー機能01 帳票コピーハンズオン	op01	2022/11/11 15:05	op01
<input type="checkbox"/>	549	修理報告書_帳票コピー機能03 帳票コピーハンズオン	op03	2022/11/11 15:05	op03
<input type="checkbox"/>	544	修理報告書_帳票コピー機能04 帳票コピーハンズオン	op04	2022/11/11 15:05	op04
<input type="checkbox"/>	545	修理報告書_帳票コピー機能05 帳票コピーハンズオン	op05	2022/11/11 15:05	op05
<input type="checkbox"/>	548	修理報告書_帳票コピー機能06 帳票コピーハンズオン	op06	2022/11/11 15:05	op06
<input type="checkbox"/>	543	修理報告書_帳票コピー機能07 帳票コピーハンズオン	op10	2022/11/11 15:05	op10
<input checked="" type="checkbox"/>	547	修理報告書_帳票コピー機能24 帳票コピーハンズオン	op24	2022/11/11 15:05	op24

表示件数 100 1 / 1 (7)

## 講習時の操作

「簡易CSV」をクリックします。ダウンロード後、ファイルを開いてください。

# 設定② クラスターに値を挿入するファイルの作成

自動帳票作成用CSV/XMLファイル（定義ファイル）にクラスターに挿入する値を入力します。

定義ファイルには、「外部連携」設定を行ったクラスターについて、クラスターに挿入する値を入力するフィールドが用意されています。それぞれのクラスターに差し込むデータ（入力値）を、クラスター種別に合わせた書式で入力します。

例：外部連携設定をシート番号1の4つのクラスターに設定した場合

定義ファイルのイメージ

S:シート番号  
C:クラスターインデックス  
【例】「S1C3」=シート1/インデックス3

	A	B	C	D	E	F
1	H	DefTopId	S1C3	S1C4	S1C5	S1C8
2	R	123				
3						

ヘッダ列

帳票定義ID\*

入力値（差し込むデータを入力）

\*帳票定義IDは、選択する帳票定義ごとに異なります。

## 設定② ハンズオン時に行う内容

クラスター種別に対応する書式で入力します。

### 講習時の操作

「S1C3」「S1C4」「S1C5」「S1C8」に、下表を参考に値を入力してください。入力後、ファイルを上書き保存します。

	A	B	C	D	E	F
1	H	DefTopId	S1C3	S1C4	S1C5	S1C8
2	R	123				
3						
4						
5						

	クラスター種別	入力する内容
S1C3	キーボードテキスト	任意の文字列
S1C4	チェック	どちらかに半角大文字で「TRUE」
S1C5	チェック	
S1C8	単一選択	「AAA社」「BBB社」「CCC社」のいずれか (クラスターに設定した選択肢の「値」)

### 入力後の定義ファイルのイメージ

	A	B	C	D	E	F
1	H	DefTopId	S1C3	S1C4	S1C5	S1C8
2	R	123	目黒 あい	TRUE		AAA社
3						
4						

### 入力値と書式

入力値の書式は、クラスター種別に合わせる必要があります。

例：「年月日クラスター」の場合、「yyyy/MM/dd」

※ 詳しくは、サポートWEBのマニュアルをご参照ください。

## 設定② クラスタに値を挿入するファイルの作成（補足）

複数の自動帳票作成処理を行う場合は、定義ファイルにレコードを追加します。

1つの定義ファイル内に、処理を行う複数のレコードを入力する事で、複数の入力帳票を生成できます。

※ 1行（1レコード）につき、ひとつの帳票が生成されます。

ヘッダ列は各レコード共「R」を入力します。

帳票定義ID「123」に対し、自動帳票作成で2つの入力帳票を生成する際の入力内容

	A	B	C	D	E	F
1	H	DefTopId	S1C3	S1C4	S1C5	S1C8
2	R	123	目黒 あい	TRUE		AAA社
3	R	123	刈谷 志夢		TRUE	BBB社

ヘッダは  
R

定義IDは  
123

担当者名は「目黒 あい」  
チェックは「社員」  
メーカー名は「AAA社」  
の場合の入力内容

担当者名は「刈谷 志夢」  
チェックは「委託」  
メーカー名は「BBB社」  
の場合の入力内容

# 設定③ 自動帳票作成の実行

## ConMas Managerから定義ファイルを取り込みます。

ConMas Managerの「自動帳票作成」タブで、使用する帳票定義のチェックボックスにチェックを入力します。

その後、画面右上にある「次へ」をクリックします。

ConMas Manager

ログイン中: cimtops [ ログアウト ]  
Version: 8.0.22090

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | **自動帳票作成** | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | バインダー | システム管理

定義選択 | **定義CSV** | **簡易CSV** | **定義XML** | ☐ 履歴も表示する | 公開 | ☒ シート | ☒ セット | ☒ ブック | **次へ**

すべて閉じる | すべて開く

すべて

ラベルなし

test

サンプル

初期設定・基本操作編

活用編

権限管理ハンズオン

帳票コピーハンズオン

計算式サンプル

カスタムメニュー

ビ

音

請

ゴミ箱

すべて表示

<input type="checkbox"/>	ID	定義名称	元ID	REV	自動帳票作成	更新者
<input type="checkbox"/>	546	修理報告書_帳票コピー機能01 帳票コピーハンズオン	474	4	対象	2022/11/11 15:05 op01
<input type="checkbox"/>	549	修理報告書_帳票コピー機能03 帳票コピーハンズオン	472	4	対象	2022/11/11 15:05 op03
<input type="checkbox"/>	544	修理報告書_帳票コピー機能04 帳票コピーハンズオン	471	4	対象	2022/11/11 15:05 op04
<input type="checkbox"/>		修理報告書_帳票コピー機能05	470	4	対象	2022/11/11 15:05 op05
<input type="checkbox"/>		修理報告書_帳票コピー機能06	469	4	対象	2022/11/11 15:05 op06
<input type="checkbox"/>	543	修理報告書_帳票コピー機能10 帳票コピーハンズオン	465	4	対象	2022/11/11 15:05 op10
<input checked="" type="checkbox"/>	547	修理報告書_帳票コピー機能24 帳票コピーハンズオン	451	4	対象	2022/11/11 15:05 op24

表示件数 100 1 / 1 (7)

① 対象の帳票定義のチェックボックスにチェックを入力

② 「次へ」ボタンをクリック

# 設定③ 自動帳票作成の実行

以下の①～③の順に、定義ファイルの登録準備を行います

ConMas Manager ログイン中 : cimtops [ ログアウト ]  
Version: 8.1.22120

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | **自動帳票作成** | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | バインダー | システム管理

戻る

ファイル選択

① 「ファイル形式」で「CSV\_SIMPLE」を選択

② 「ファイルを選択」から作成した定義ファイルを選択

③ 「確認」をクリック

ファイル形式	CSV_SIMPLE	CSV XML CSV_ZIP XML_ZIP <b>CSV_SIMPLE</b> CSV_ZIP_SIMPLE
Encoding	shift_jis	
作成ユーザーIDを帳票登録者とする	<input type="checkbox"/>	
ラベルの位置設定	<input type="checkbox"/>	※チェックすると、アップロードファイル中の"ラベル"が階層設定されていた場合に、一番下にのみラベルが付きます。
クラスターデフォルト値	0: セットしない 1: セットする (作成用データに値指定が存在しないクラスターのみ) 2: セットする (作成用データに値が存在し、その入力値が空で指定されているクラスターを含む)	
サムネイル更新	<input checked="" type="checkbox"/>	
ファイル	ファイルを選択	選択されていません
確認結果にはエラー情報のみ表示する	<input checked="" type="checkbox"/>	
計算式を動作させる	<input checked="" type="checkbox"/>	
最小・最大値、しきい値クラスター参照を動作させる	<input checked="" type="checkbox"/>	※チェックすると、最小・最大値、しきい値クラスター参照が使用されている場合は動作する

▼ 選択定義

## 講習時の操作

ファイル形式は「CSV\_SIMPLE」を選択します（他の形式を選択するとエラーになりますので、ご注意ください）。

# 設定③ 自動帳票作成の実行

エラーチェックの結果が表示され、正常であれば取り込み処理を行います。

内容が正しい場合、エラーなしのメッセージが表示されます。続いて「自動帳票作成」ボタンをクリックします。



## ファイルエラー時の表示

定義ファイルにエラーがある場合、「エラー確認」と表示され、下のような画像が表示されます。この場合は定義ファイルを修正し、再度取り込み操作を行ってください。

**エラーが1件でもあると、実行されません。**

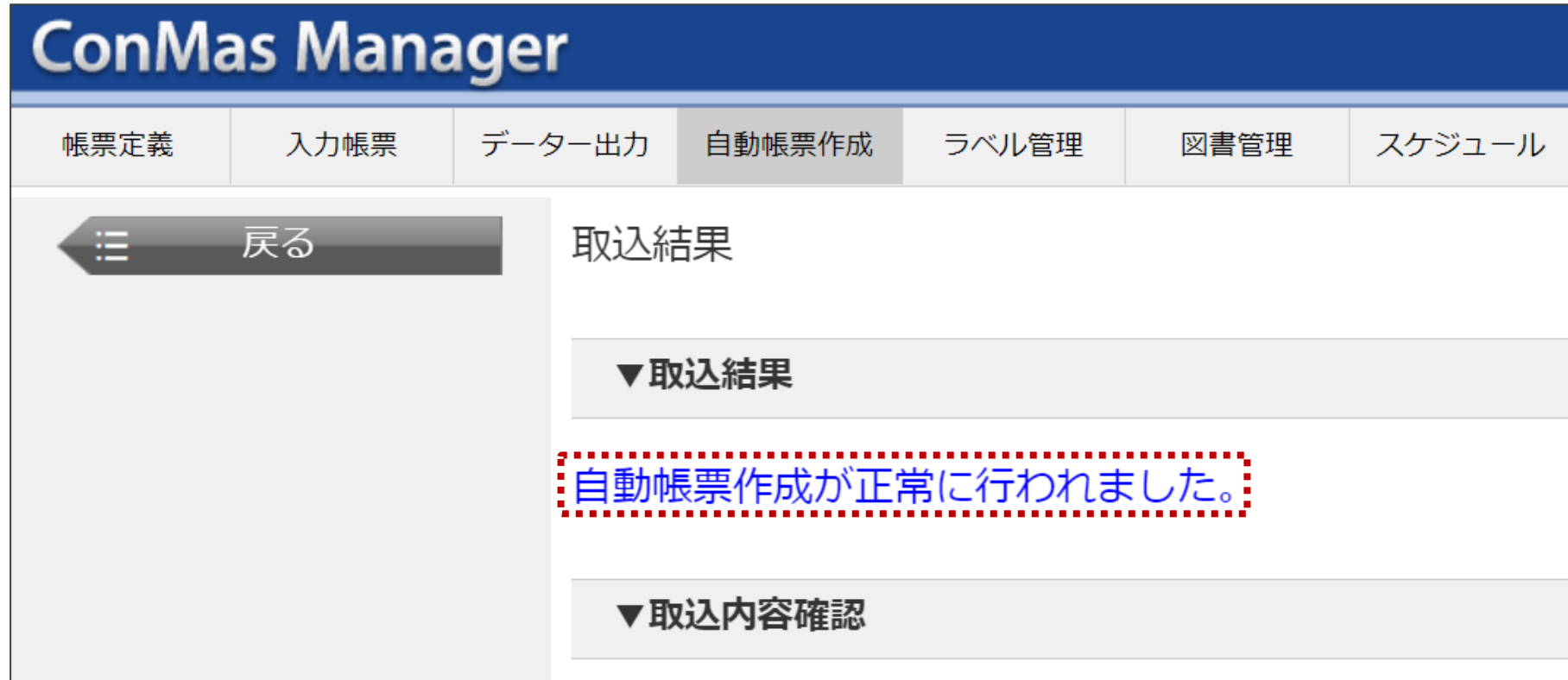
基本情報			
エラー情報	定義ID	定義名称	帳票名称
	229	(参考資料4)日報	あいう
シート情報			
エラー情報	帳票内ページ番号	シート帳票名称	シート
	1	えおかき	
クラスター情報			
エラー情報	クラスターID	クラスター名称	クラスター種類
数値が不正です。	0	クラスター0	InputNumeric
数値が不正です。	1	クラスター1	Numeric
数値が不正です。	2	クラスター2	Numeric



## 設定③ 自動帳票作成の実行

正しく作成された場合は「自動帳票作成が正常に行われました。」と表示されます。

自動帳票作成が異常終了した場合、入力帳票は全く作成されません。



ConMas Manager

帳票定義	入力帳票	データ出力	自動帳票作成	ラベル管理	図書管理	スケジュール
------	------	-------	--------	-------	------	--------

戻る

### 取込結果

▼取込結果

自動帳票作成が正常に行われました。

▼取込内容確認

# ハンズオン（機能の確認） / 補足

---

前ページまでの設定を行った後、以下の操作で機能を確認します

# 手順 データ挿入済の入力帳票を開く

i-Reporterアプリで「入力前」をタップし、サーバーで処理が終わっている入力帳票を開いて確認します。

ここでは「自動ラベル」が反映され、挿入したデータが反映されたラベルが表示されます（下記の\*印）

① 「入力前」をタップ

② 帳票定義名称のラベル\*をタップ

③ 挿入したデータが反映されたラベル\*をタップ

④ 自動帳票作成で生成された入力帳票が表示されるので、タップ

アプリ画面右側のプレビュー下にある「この帳票を編集する」をタップして、入力帳票を確認。

\* 「自動ラベル」の設定内容が反映されます。

# 補足：複数の帳票定義に自動帳票作成を行う場合

1つの定義ファイルに、複数の帳票定義のデータを設定する事が可能です。

各々の帳票定義で「連携する」設定を行ったクラスターを反映した定義ファイルが、出力されます。

ConMas Manager

ログイン中: cimtops [ ログアウト ]  
Version: 8.1.23040

帳票定義 | 入力帳票 | データー出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | バインダー | システム管理

すべて閉じる | すべて開く

ラベルなし

自動帳票作成

検証

Sample

Gateway

講習会準備

活用編

権限管理ハンズオン

定義選択

定義CSV | 簡易CSV | 定義XML

☐ 履歴も表示する

公開

☒ シート ☒ セット ☒ ブック

次へ

すべて表示

表示件数 20

1 / 1 (2)

	ID	定義名称	元ID	REV	自動帳票作成	登録日時	登録者	更新日時	更新者
<input checked="" type="checkbox"/>	619	修理報告書_A工場 自動帳票作成	616	2	対象	2024/04/11 11:10	cimtops	2024/04/11 11:10	cimtops
<input checked="" type="checkbox"/>	618	在庫チェック表_B工場 自動帳票作成	617	2	対象	2024/04/11 11:10	cimtops	2024/04/11 11:10	cimtops

表示件数 20 1 / 1 (2)

複数の帳票定義を選択した場合の  
定義ファイルのイメージ

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	H	defTopId	S1C0	S1C2	S1C3	S1C4	S1C5	
2	R	618						
3	H	defTopId	S1C0	S1C1	S1C2	S1C8	S1C17	S1C18
4	R	619						

# 改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2018-07-01	Rev 1.0.0	--	初版を発行しました。
2018-11-19	Rev 1.0.1	2ページ	自動帳票作成についての紹介内容を差し替えました。
2019-04-15	Rev 1.1.0	--	タイトルを「活用編」に変更しました。
2019-10-16	Rev.1.2.0	--	講習会の説明内容に合わせて修正を行いました。
2020-11-30	Rev.1.3.0	--	説明文の表現を全体的に見直しました。
2022-11-15	Rev.1.4.0	--	説明文の表現を全体的に見直しました。
2024-04-22	Rev.2.0.0	--	全体の構成を見直しました。